

レッドシェリールの25

全400口 | 1口出資額 50,000円(税込) | 総額 2,000万円(税込)

生産牧場 富田牧場 育成牧場 富田ステーブル・BTC(予定)



世界的な良血牝系の新たな成功体験、マイルで輝いた父が未来を切り拓く

現時点における馬体の特徴と適性

3歳春に未勝利、500万下を連勝、また全6戦すべてで掲示板を確保した母は、平地・障害で計4勝をマークしている現役馬レッドランシユ、3勝馬レッドアルマーダを送り出すなど、繁殖牝馬としても着実な成果をあげています。その母が、GINHKマイルC制覇をはじめ、芝マイルG1で好成績を収めた新鋭種牡馬シュネルマイスターを父に迎えて誕生したのが、“走る馬”特有の品格を漂わせている本馬です。長めで力強いクビ、ほどよく胸筋が付いている胸前、ラインが綺麗で大きな推進力を生み出している背中、形状が良く容積も大きいトモ、脚向きに問題がなく、関節の造りが綺麗な前肢、飛節の伸びが良好な後肢といったパーツを持つ脚長の馬体は、筋肉質で均整も取れています。仕上がり早く、2、3歳時の芝マイル戦線におけるタイトル獲得が、最初の目標となります。



シュネルマイスター
●NHKマイルC制覇、27年より初年度産駒がデビュー

寺島良調教師コメント

牝馬ですが馬格があり、筋骨隆々で見栄えのする好馬体。歩様に重苦しさはなくスピードを秘めていそうで、父と同じ芝のマイル向きです。桜花賞はもちろん、最終目標はヴィクトリアマイルでしょう。母系は欧州で活躍馬を出した血統、母は芝の中距離で2勝、半兄2頭は平地で3勝を挙げ、血統面にも魅力を感じています。競走馬として長く活躍してもらうために、厩舎内だけではなく牧場とも連携を取りながら、緻密に馬体や調教の管理をしています。その中で本馬を輝ける舞台へ導きたいと思っています。



血統関連馬 レッドランシユ

キングマン	インヴィンシブルスピリット	Green Desert
Kingman	Invincible Spirit	Rafha
鹿 2011	ゼンダ	Zamindar
*シュネルマイスター	Zenda	Hope
Schnell Meister		
鹿 2018	ソルジャーホロウ	In The Wings
*セリエンホルデ	Soldier Hollow	Island Race
Serienholde		
鹿 2013	ザルデネーレ	Highest Honor
	Saldenehre	Salde
メス		
鹿毛		
2025.2.26生		
レッドシェリール	*サンデーサイレンス	Halo
Red Cherie	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2011	ゼンノロブロイ	Zenno Rob Roy
	黒鹿 2000	*ローミンレイチェル
		Roamin Rachel
		One Smart Lady
	ラヒブ	Riverman
	*マンダララ	Lahib
	Mandalara	Lady Cutlass
	栗 1997	マディリヤ
		Diesis
		Madiriya
		Majanada



ファミリー(母系)

母の父 **ゼンノロブロイ**は白老産、年度代表馬、7勝、ジャパンC-G1、有馬記念-JPN1。主な産駒:サンテミリオン(オークス-G1)。【BMS:主な産駒】ゼンセラ(VRCウエイクフルS-G2)、ゲルチュータル(日経新春杯-G2)、ワールズエンド(京王杯スプリングC-G2)、ディバインフォース(ステイヤーズS-G2)、アスクワイルドモア(京都新聞杯-G2)、シリウスコルト(新潟大賞典-G3)

母 **レッドシェリール**(11 ゼンノロブロイ) 2勝。産駒
 レッドアルマーダ(16 騎 鹿 ロードカナロア) 3勝、HTB賞(芝2000m)、
 国分寺特別(芝1800m)、二王子特別(芝1800m)
 レッドランシユ(19 騎 黒鹿 ロードカナロア) 3勝、日吉特別(D1400m)、障1勝、
 レッドレグリス(23 牡 鹿 コントレイル)入着、
 *マンダララ Mandalara(97 Lahib)愛国産、仏1勝。産駒

マンデシャ Mandesha(牝 Desert Style)全欧3歳牝馬チャンピオン、仏6勝、アスタルテ賞-G1、ヴェルメイユ賞-G1、オペラ賞-G1、コリダ賞-G2、Prix Urban Sea-L、サンクルー大賞典-G1 2着、フォワ賞-G2 2着、英入着、ナッソーS-G1 2着。産駒

マンダナバ Mandanaba(牝 Ghaiyyath) 仏3勝、ヴァントー賞-G3、Prix Maurice Zilber-L、仏1000ギニー-G1 3着
マンドゥール Mandour(牡 Smart Strike) 仏2勝、ドラール賞-G2 2着、イスパーン賞-G1 3着、ギジュ賞-G3 3着、ゴントーピロン賞-G3 4着、英1勝、Gala S-L。種牡馬

マンディアナ Mandiana(牝 Siyouni)不出走。産駒
マンデュラ Mandurah(牝 Kingman) 英1勝、プリンセスマーガレットS-G3 4着

マンダリ Mandali(騎 Sinndar) 仏2勝、Prix de la Porte de Madrid-L 3着、仏障6勝

レッドベルフィユ(牝 アグネスタキオン) 4戦、入着。産駒
レッドサイオン(騎 ロードカナロア) 4勝、春興S、tvk賞
ミニオン(牝 ホッコータルマエ) 入着、南関東公2勝、高知公9勝、レジーナディンヴェルノ賞、佐賀公入着、佐賀ウィーナスC 5着
 レッドマジュール(牝 ディープインパクト) 3勝。産駒
 レッドバレンティア(牡 リオンディーズ) 2勝、
 ⑩

配合診断

屈指の良血同士のアウトブリードに存在感、大舞台に描く切れ味の鋭い牝馬像

母レッドシェリールは現役時代に芝2勝。デビューを果たした3頭の仔のうち2頭が3勝クラスに出世しています。本馬の伯母にあたるMandeshaはヴェルメイユ賞(仏G1・芝2400m)など3つのG1を勝ちました。フランス由来の質の高い牝系は芝中距離向きの活力を伝えています。父シュネルマイスターはNHKマイルC、マイラーズC、毎日王冠と3つの重賞を制覇。ヨーロッパ有数の人気種牡馬であるKingmanと、独オークス馬セリエンホルデとの間に誕生した良血馬で、サリオスやサラキアが近親にいる優れたファミリーの出身だけに種牡馬としての期待は大きく、毎年多くの繁殖牝馬を集めています。本馬はアウトブリードながら父母の要所を押さえた相似配合で、Kingmanの底力やマンダララ牝系の切れ味が生きています。芝1800m前後で牝馬特有の切れ味を発揮するはず。

管理予定調教師

寺島良調教師(栗東)

生年月日◆1981年6月27日 ◆2016年開業(11年目) ◆JRA通算272勝/JRA重賞4勝

※成績は2026年5月11日現在

【主な管理馬】

- キングソード:JBCクラシック(Jpn1)、帝王賞(Jpn1) ●セラフィックコール:ダイオライト記念(Jpn2)2回、みやこS(G3)
- ディバインフォース:ステイヤーズS(G2)・同3着 ●キングズガード:プロキオンS(G3)
- ハッピーマン:兵庫ジュニアG(Jpn2)、兵庫ゴールドT(Jpn3)、全日本2歳優駿(Jpn1)2着
- スプリングボックス:小倉サマージャンプ(J-G3)、中山新春JS(OP) ●ミスマンミーア:大阪ハンブルクC(OP)、日経新春杯(G2)2着
- ヘリオス:グリーンチャンネルC(L)、MC南部杯(Jpn1)2着、根岸S(G3)2着 ●ジュウリョクビエロ:忘れな草賞(L)

